

令和3年度（2021年）ひまわりの会学習会 報告書

2021年10月31日(日)13:00～15:00

講師：ぼちぼちの会会長木村

講演：「なぜ子どもは「不登校」になるのでしょうか？」

令和3年10月31日（木）13時から福岡市西区の「book cafe マロン」で学習会が行われました。参加者はひまわりの会の河本さんや庄野さんなど14名でした。中3生の保護者や御家族の方のほか支援者なども参加されていました。前半は私、ぼちぼちの会会長木村が講師として「なぜ子どもは「不登校」になるのでしょうか？」をテーマに講演をさせていただきました。後半は河本さんが司会をして、私が参加者の質疑応答をするという形式で進めました。それぞれ60分ずつ、合計15時に終了しました。その後ひまわりの会の交流会に移りました。今回私はzoomで講演をさせていただいたので、できる限りその特性を生かそうと資料の共有を準備しなるべく視覚的に共通理解を図ったのですが画面の関係で文字が小さく見づらかったところもあり少しご迷惑をおかけしました。

講演では特に現在の不登校生の現状とその背景について説明すると同時に『不登校は特定の子どものなにかしらの特有の問題があることによって起こることではなく「誰にでも起こりうる」という認識』の共通理解を行いました。

質疑では①親として不安定な子どもの支え方。②ネット依存や昼夜逆転の不登校状態に対する考え方。③不登校傾向にある兄弟児への対応。④高校進学を控えて進路決定の不安。などがありました。

今後もしよろしくお願ひします。

